

2020年1月31日

各位

会社名 株式会社ドリコム  
代表者名 代表取締役社長 内藤 裕紀  
(コード番号：3793 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 後藤 英紀  
電話番号 03-6682-5700

## 持分法適用関連会社の株式譲渡に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、株式会社バンダイナムコエンターテインメント（本社：東京都港区、代表取締役社長：宮河恭夫、以下BNE社といたします）との共同出資により設立した、当社の連結会計上の持分法適用関連会社である株式会社BXD（本社：東京都港区、代表取締役社長：手塚晃司、以下BXD社といたします）の当社保有株式の全部をBNE社に売却することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 譲渡の概要

当社が保有するBXD社普通株式（株数：49株、発行済株式総数比：49.0%）の全てを、BNE社に譲渡。譲渡金額は現時点で未定。

#### 2. 譲渡の理由

当社は2017年8月にBXD社をBNE社との共同で設立し、BXD社の主力事業であるHTML5を中核とする技術を活用したオンラインゲーム及び配信するプラットフォーム「enza」の開発・運営等に両社と共に注力し、同事業の拡大に努めてまいりました。2020年1月時点で、計6本のタイトルを配信し、総プレイユーザー数が500万人を超えるなど、同事業は着実に成長を続けております。

そうした中、BXD社の今後について関係社間で検討した結果、既存の「enza」プラットフォームを核としたサービス展開に加え、各IPのファンの皆さまにIPへの愛着を一層深めていただき、多様なIPの楽しみ方を提供できるサービス展開も同時に推進し、バンダイナムコグループの提供する様々なサービスとクロスさせた総合エンターテインメント構築への寄与を目指すことといたしました。その上で、

各社のBXD社への関与についても再検討し、IPビジネスにおいて国内有数の実績を有するBNE社が一層主導的立場で事業拡大を推進することが、上記の方針の実行、事業展開にあたり最も適切と判断し、本件譲渡に至りました。

本件譲渡以降も当社は「enza」のタイトルやプラットフォームの企画・開発・運営等に深く関与していく予定です。また、当社におきましても、引き続きIPゲームの開発・運用を軸に事業拡大を目指しており、「enza」や既存ゲーム事業でのIPタイトルの開発・運用をつうじて学んだ、ファンの皆様のIPへの思いに寄り添い、カタチにすることをコンテンツの開発・運用の基本とし、BNE社とのパートナーシップを維持・強化し、一層ユーザーの皆さまにご支持いただけるコンテンツの提供に努めて参ります。

### 3. BXD社の概要

(1)	名 称	株式会社 BXD
(2)	所 在 地	東京都港区芝 5 丁目 37-8
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 手塚 晃司
(4)	事 業 内 容	HTML5 を中核とする技術を活用したオンラインゲーム及び配信するプラットフォームの開発・運営など
(5)	資 本 金	450 百万円
(6)	設 立 年 月 日	2017 年 8 月 3 日
(7)	純 資 産	△931 百万円 (19 年 3 月 31 日現在)
(8)	総 資 産	1,870 百万円 (19 年 3 月 31 日現在)
(9)	発 行 済 株 式 数	100 株
(10)	決 算 期	3 月 31 日
(11)	大株主及び持株比率	株式会社バンダイナムコエンターテインメント 51.0% 株式会社ドリコム 49.0%

### 4. 日程

株式譲渡契約締結日：調整中

譲渡予定日：2020年3月末（予定）

### 5. 今後の見通し

本決定が当期業績に与える影響については精査中です。精査が終了した段階で追って開示いたします。

以上